

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括

事業名	玄米等のポン菓子製造による余剰米の消費拡大事業
事業主体 (連絡先)	根越 時の会 長野市大岡 乙 5498 (根越地区センター内)
事業区分	(6) イ農業の振興と農山村づくり (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	593,056 円 (うち支援金: 397,000 円)

事業内容

余剰米を消費させるため、ポン菓子機を購入し、地域のイベントに出向き実演。白米 玄米、粟等をポン菓子に加工し来客に提供し、場を盛り上げた。

- 8月14日：大岡地区 聖三千石祭
- 8月29日：ゆめっ子祭り (小中、山村留学生、OB、山留受入れ農家、地域団体)
- 10月31日：大岡農協祭
- 11月1日：大岡三千石 収穫祭
- 11月3日：松本中町イベント



【ポン菓子販売】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①余剰米の消費拡大には、工夫が必要だ。
- ②大岡地区で初めての試みイベントに出店すると興味津々 集まってきました。お祭りを盛り上げるには、とてもよい事。又活性化にもつながりました。オラ方の祭りにも来てくださいとのおファも。
- ③中山間地域間交流で大豆島との交流会でも好評。

- ①他地区へ出向き、交流を図る
- ②もっと食べやすい食品への加工検討

【目標・ねらい】

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ①ポン菓子を使って別の食品に加工し (おこし等) 消費拡大したい。女性参加も含めて。
- ②地域、地域外の色々な大小のイベント会場へ出向き 地域活性化に取り組む。

※自己評価 【 B 】

【理由】

- ・消費拡大には未達に終わった。
- ・イベントにて、盛り上がりあり活性化につながった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある